

2021年10月29日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

2020年度TCFD報告書を公表

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)はこのたび、気候変動が企業業績や財務に及ぼす影響の分析・開示を求める「気候関連財務情報開示タスクフォース(以下、TCFD)」の提言に沿った活動状況報告書「[日興アセットマネジメント TCFD 報告書 2020](#)」を公表しました。TCFD 報告書の開示は今回で3回目となります。当報告書では、TCFD が掲げる「ガバナンス」、「戦略」、「リスク管理」および、「指標と目標」の4つの要求項目における日興アセットの2020年1月から同12月末の活動状況を開示しています。また、グローバル各拠点を含む日興アセットマネジメントグループ全体における二酸化炭素排出量削減、およびカーボン・オフセットの取り組みについて説明しています。

日興アセットは、お客様の利益を最優先に行動することを使命とし、フィデューシャリー原則とESG原則を経営の最高位に位置付けています。日興アセットのESG課題とPRI原則に沿った取り組みの実効性の評価・管理はESG・グローバル・ステアリング・コミッティーを通じて行われており、投資プロセスへのESG要因の組み入れを推進し、継続的な企業とのエンゲージメント(対話)を実施しています。

日興アセットは、2018年8月にTCFD提言への賛同を表明し、2019年5月にはTCFD提言へ賛同する企業や金融機関等が一体となり議論を行なう「[TCFD コンソーシアム](#)」に参画しました。TCFD報告書を毎年更新、開示することで、持続可能な責任投資の指標となるESGの要素を投資プロセスに反映させる日興アセットの取り組みについて、更なる透明性の確保を図ります。また、気候関連リスクが企業の財務状況に及ぼす影響についての分析能力の強化および拡充を目指し、投資コミュニティ内外での協調にも取り組みます。

日興アセットの「TCFD報告書2020」は、下記の公式ウェブサイトからもご覧いただけます。

<https://www.nikkoam.com/sustainability/investment-management>

以上

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 25 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、200 名超*の運用プロフェッショナルが約 31.3 兆円**の資産を運用しています。世界 11 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2021 年 6 月末現在のデータ。

*** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会